

第6回

国際保険流通会議 in 東京 2017

～保険流通を通じて、明るい未来を創る。～

日時：2017年 **11**月**18**日(土)

会場：**JA共済ビルカンファレンスホール**
(東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル1F)

対象：保険流通に関わる方(定員200名)

主催：日本青年会議所保険部会
国際保険流通会議実行委員会

後援：一般社団法人日本損害保険協会
一般社団法人生命保険協会
一般社団法人日本損害保険代理業協会
一般社団法人日本保険仲立人協会

世界では、地震などの災害やテロ、新型インフルエンザなど、様々な広範囲で甚大な被害をもたらすリスクが発生し、被害とその影響は年々と大きくなっています。首都直下型地震、東海地震東南海・南海地震など起こりうる災害に対して、中小企業の地震保険の普及の必要性が問われている中、昨年度内閣府において開催された「激甚化する大規模自然災害に係るリスクファイナンス検討会」においても、事業者の災害に対する事前の備えの充実を促進していく必要性が指摘されています。今回は、保険業界をとりまく状況を踏まえ、保険流通は何を求められているのか、どのような可能性があるかといったことに触れていきます。本会議は、過去の経験や情報を共有するだけにとどまらず、今後の保険流通に何が必要なのかを学び考え、行動する場として企画されています。是非、この機会にご参加下さい。

プログラム		
10:00	受付開始	
10:25	主催者挨拶	
これからの日本 ～ 今後の日本と必要な準備 ～		
10:30 - 11:15	内閣府政策統括官(防災担当)付企画官 門脇 裕樹 氏	「激甚化する大規模自然災害に係るリスクファイナンス検討会」～自然災害に対する事業者の事前の備え充実のために～(仮)
11:15 - 12:00	中小企業庁 事業環境部企画課 経営安定対策室長 松本 康男 氏	中小企業の事業継続計画(BCP)の策定等の重要性(仮)
12:00 -	昼食休憩(1時間)	
13:00 - 13:30	金融庁 監督局保険課 損害保険・少額短期保険監督室長 籠 康太郎 氏	金融行政について(仮)
世界各国で起こっていること		
13:30 - 14:10	Board Member of PARIMA 久保 孝 氏 (Pan-Asia Risk & Insurance Management Association)	アジア大洋州地域におけるリスクマネジメントの動向
保険の販売チャネルの役割と可能性		
14:10 - 14:40	一般社団法人生命保険協会 企画部企画Gグループリーダー 奥村 匡輔 氏	学校教育現場における保険教育の推進について
14:40 - 15:25	NPO法人日本リスクマネジャー&コンサルタント協会 副理事長 松本 一成 氏	顧客本位の提案を実現するリスクマネジメントの視点
15:25 -	休憩(10分)	
15:35 - 16:35	パネルディスカッション：テーマ『保険流通における販売活動を通じた啓発活動と収益向上』 ～保険流通に期待される販売活動とは～ コーディネーター：日本青年会議所保険部会 第38代部会長 市川 祐史 パネリスト：一般社団法人日本損害保険協会 シニアフェロー 栗山 泰史 氏 一般社団法人日本損害保険代理業協会 会長 金子 智明 氏 一般社団法人日本保険仲立人協会 理事長 平賀 暁 氏 NPO法人日本リスクマネジャー&コンサルタント協会 副理事長 松本 一成 氏	
-16:40	閉会挨拶	

第6回 国際保険流通会議 in東京 2017

会議参加申込書

第6回 国際保険流通会議 in東京 2017に参加をご希望の方は、
下記の必要事項をご記入の上、F A Xをお願い致します。
尚、お申込みの〆切は、2017年11月10日までとさせていただきます。

F A X 番号 : 03-5783-1509

(国際保険流通会議事務局 宛)

会社名		
住所	都 道	
	府 県	
TEL:	FAX:	E-mail:
1名あたりの参加費は以下の通りです。該当に○をつけてください。		
一般 ¥6,500 ・ 後援協会加盟会社所属 ¥6,000 ・ 保険部会メンバー ¥5,000		
参加者氏名		
1 :	6 :	
2 :	7 :	
3 :	8 :	
4 :	9 :	
5 :	10 :	

<お問い合わせ・お申込みは>

国際保険流通会議実行委員会事務局

東京都港区西新橋3-24-10ハリファックス御成門ビル2F (株)カプト内 Tel 03-5783-1506